

コード	40201
作成年度	21 年度

基本事業評価表

基本事業名称	農業従事者の育成・確保
--------	-------------

総合計画の位置付け	
政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保
施策名称	農林業の振興

課コード	115	関係課名	
主管課名	農林課		

基本事業の目的

後継者・新規就農者に情報提供を行うとともに、対象者に対する講習会等を実施することで担い手の育成・確保を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	新規就農者	成果指標名称 2	
成果指標の積算根拠	新規就農塾生(実績)/目標	成果指標の積算根拠	
目標達成年度	平成21年度	目標達成年度	
目標達成数値	13	目標達成数値	

年 度			H17	H18	H19	H20	H21
成 果 指標1	目標 A	単位	名	13	13	13	13
	実績 B		名	11	11	18	14
	達成率 B/A		%	84.6	84.6	138.5	107.7
成 果 指標2	目標 A	単位					
	実績 B						
	達成率 B/A		%				

1次評価	現状	平坦地に乏しく、段々畑が多いため、まとまりのある農地の確保が難しく、耕作面積も非常に零細である。高齢化や有害鳥獣被害の影響で、耕作放棄地が増え、農業従事者も減少してきている。農業従事者を確保するために、後継者や早期・定年退職者、新規就農希望者等の多種多様な人を対象者として位置づけし、現地指導や研修会等を通じ掘り起こし活動を行っている。
	課題	農業従事者の高齢化、有害鳥獣による農作物被害等による、農業従事者の減少及び耕作放棄の拡大が重要課題である。
	改善	農業振興奨励事業(遊休地解消関係、有害鳥獣対策関係)を活用し、耕作放棄の解消を図り、優良農地を確保する。有害鳥獣対策については、駆除と侵入防護柵設置や圃場周辺の草刈り等を行うことにより農作物被害を最小限に抑えられることを周知徹底する。関係機関と連携し、引き続き巡回指導や講習会等を開催しながら、農業従事者の育成・確保に努める。
2次評価	後継者、新規農業希望者、または農業への業種転換者等に対する農業研修等の支援策を充実させるとともに、遊休農地の有効活用策など農協組織との連携に努めていくこと。	
住民等の意見		
町の対応		

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。